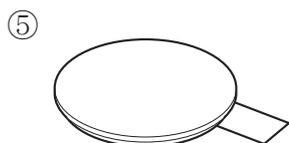
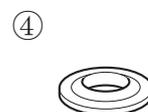
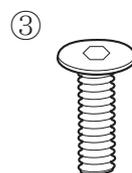
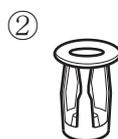
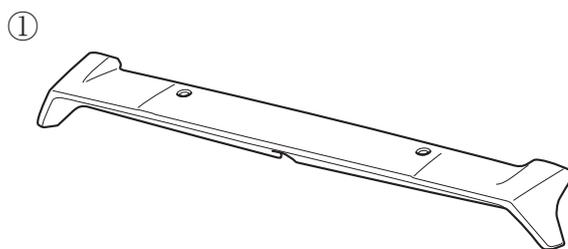




## 【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	テールゲート スポイラー	1
②	ジャックナット	2
③	低頭ヘックスボルト	2
④	シールワッシャー	2
⑤	キャップ	2
⑥	ステッカー	1
⑦	型紙	2
⑧	取付・取扱説明書	1



本書本文中の使用部品番号は  
構成部品表に準じます。

## 【必要工具】

- ・ヘックスレンチ 3mm ・ヘックスソケットレンチ 3mm ・トルクレンチ
- ・ドリルφ3、φ6、φ11 ・カッター ・イソプロピルアルコール ・ウエス
- ・マスキングテープ ・ハサミ ・センターポンチ ・ジャックナットツール
- ・ガムテープ ・ヤスリ ・スキージ ・スケール ・ボディ同色のタッチアップペイント

※塗装済み品の場合は、P3の「I. 取り付け準備」から始めて下さい。

### ◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒及び引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。  
推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

## 【未塗装品】

1. ①テールゲート スポイラーと⑤キャップを塗装する。

## I. 取り付け準備

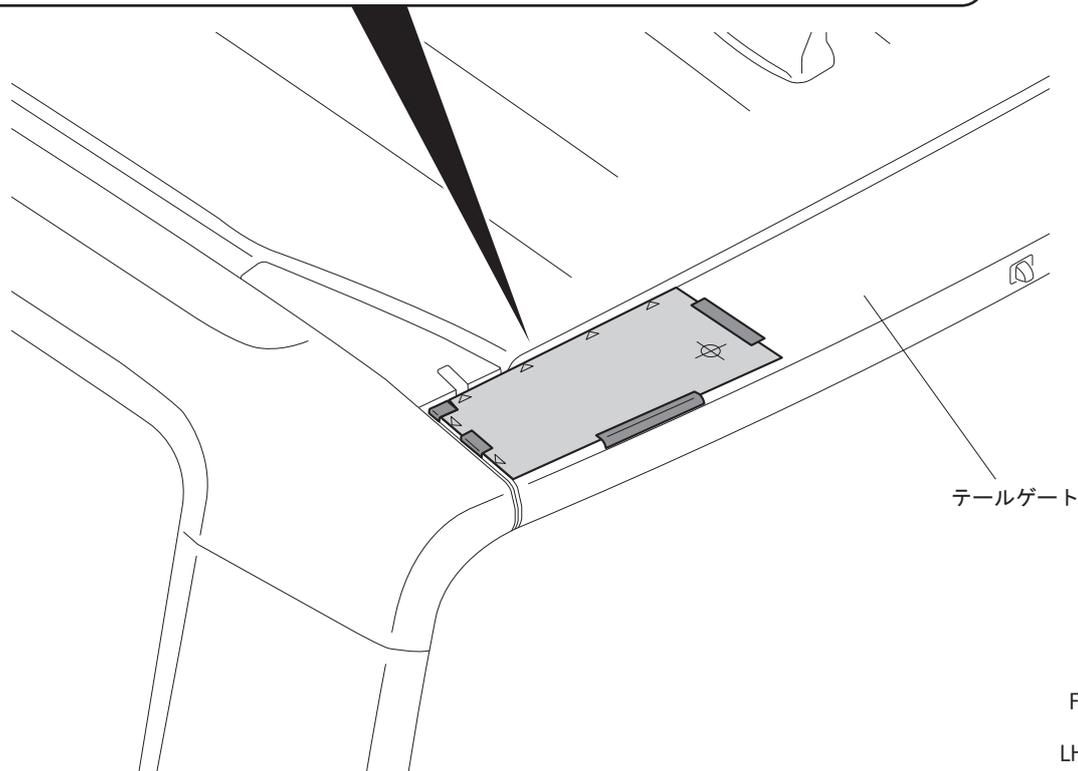
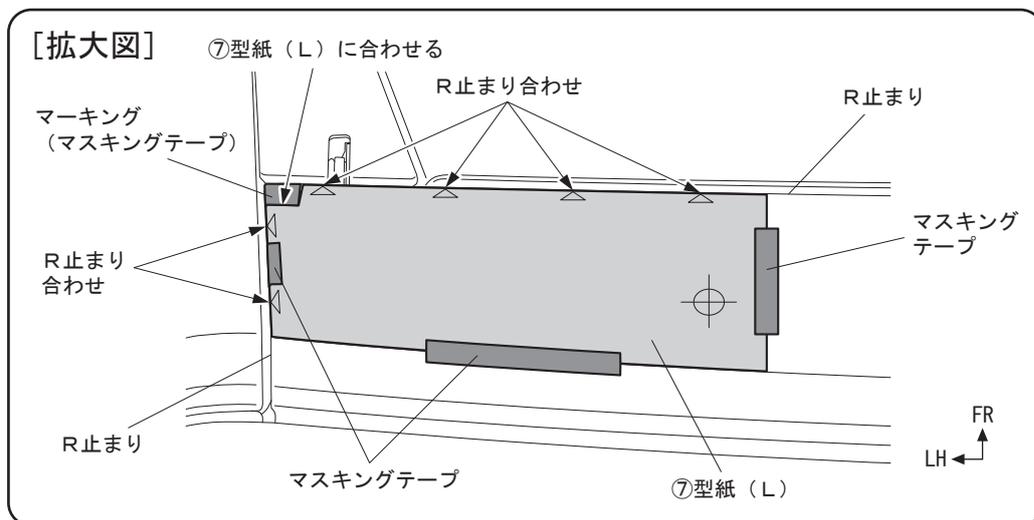
《注意》・車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

・作業は左右同様に行うこと。

1. テールゲートの図示位置に⑦型紙を貼り付ける。

2. ①テールゲート スポイラーの合わせ位置を片側1か所マスキングテープでマーキングする。

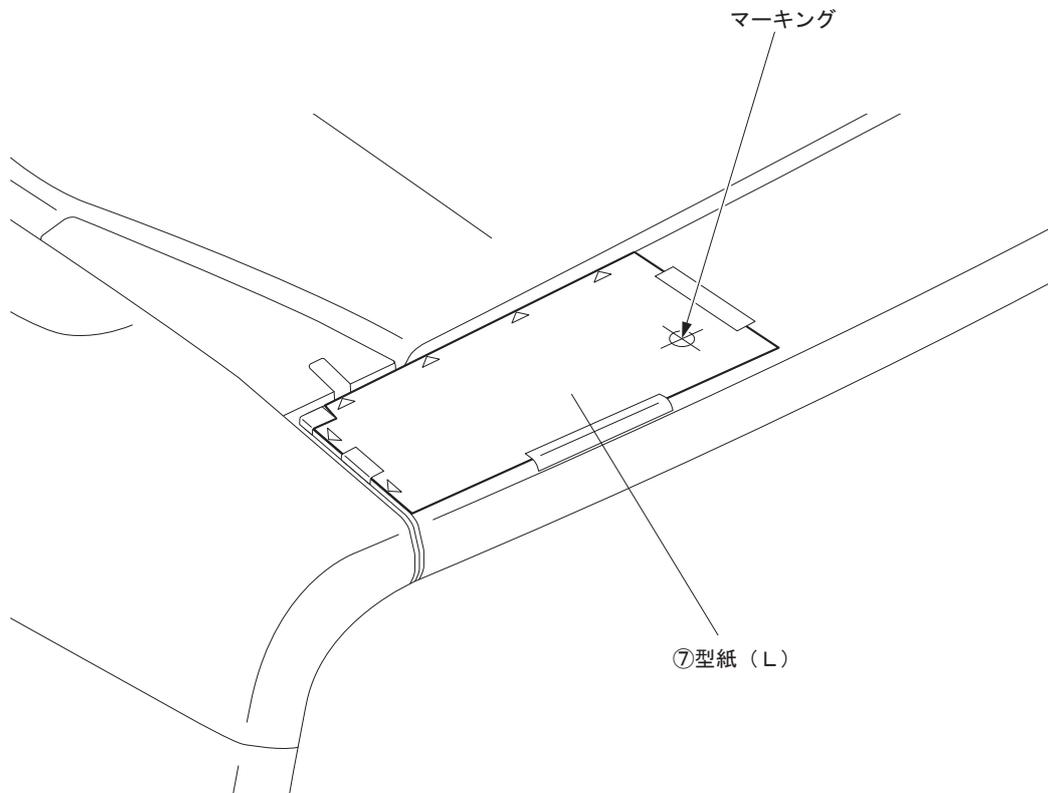


※R側も同様

3. 穴あけ位置をセンターポンチでマーキングする。



センターポンチ



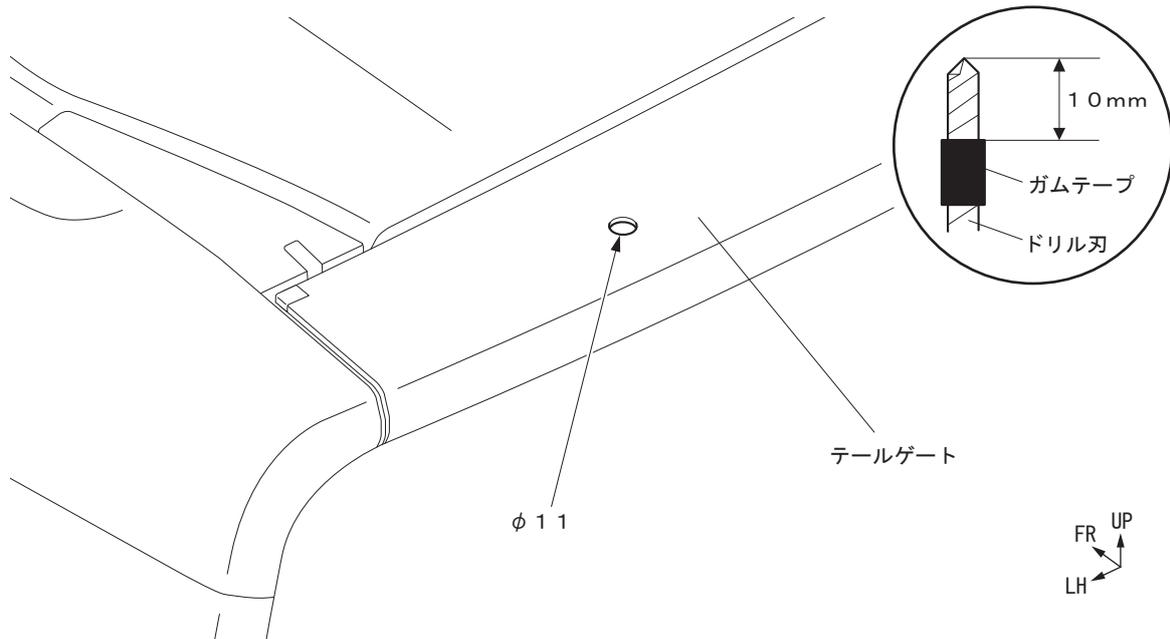
※R側も同様

4. ⑦型紙を剥がす。

5. 穴あけ作業の突き抜け防止策としてドリル刃にガムテープ等を貼る。
6. 車両保護の為、必要に応じて穴あけ位置の周囲にマスキングテープを貼り付ける。
7. テールゲートのマーキング位置に $\phi 11$  ( $\phi 3 \rightarrow \phi 6 \rightarrow \phi 11$ )の穴をあける。



ドリル  
 $\phi 3 \rightarrow \phi 6$   
 $\rightarrow \phi 11$



※R側も同様

8. マスキングテープを剥がす。(貼り付けた場合)
9. 加工穴周囲のバリや切り粉を除去する。
10. 防錆の為、加工穴にタッチアップペイントを塗布する。

## II. テールゲート スポイラーの取り付け

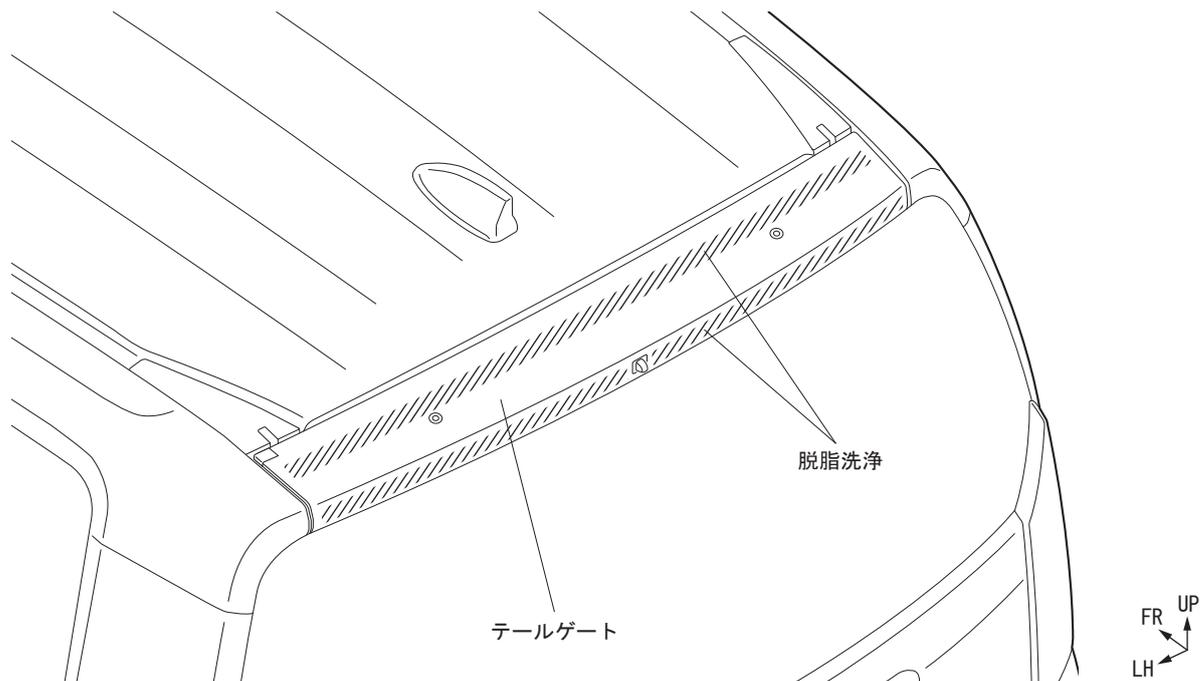
- 《注意》・テールゲート スポイラー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
  - ・作業は左右同様に行うこと。
  - ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

1. ジャックナットツールを使用し、②ジャックナットを片側1か所取り付ける。  
※②ジャックナットを挿入する際は、車両に傷を付けないように注意すること。  
※空回りやゆるみが無いよう確実に取り付けること。

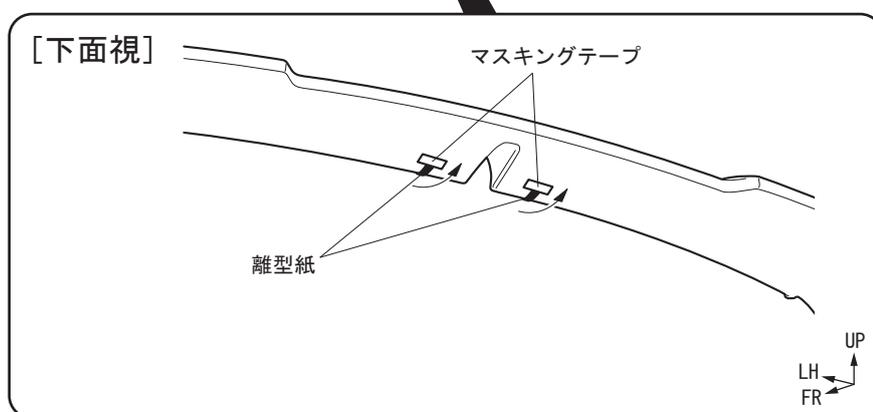
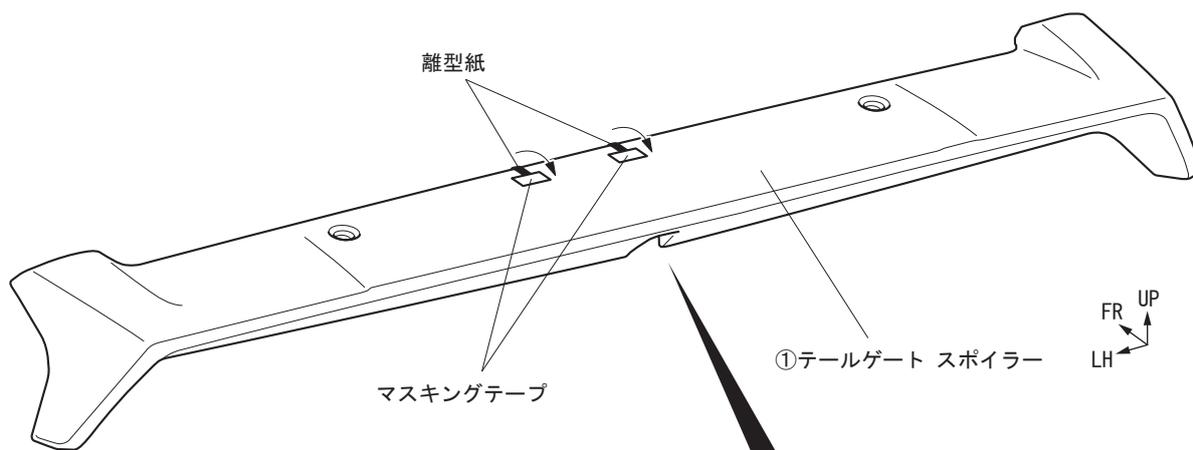


※R側も同様

2. テールゲートの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



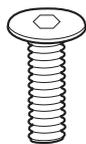
3. ①テールゲート スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、折り返してマスキングテープで固定する。



4. ①テールゲート スポイラーを車両に仮当てし、③低頭ヘックスボルト片側1本、  
④シールワッシャー片側1枚で仮締めする。

[使用部品]

③ (2)

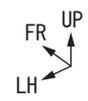
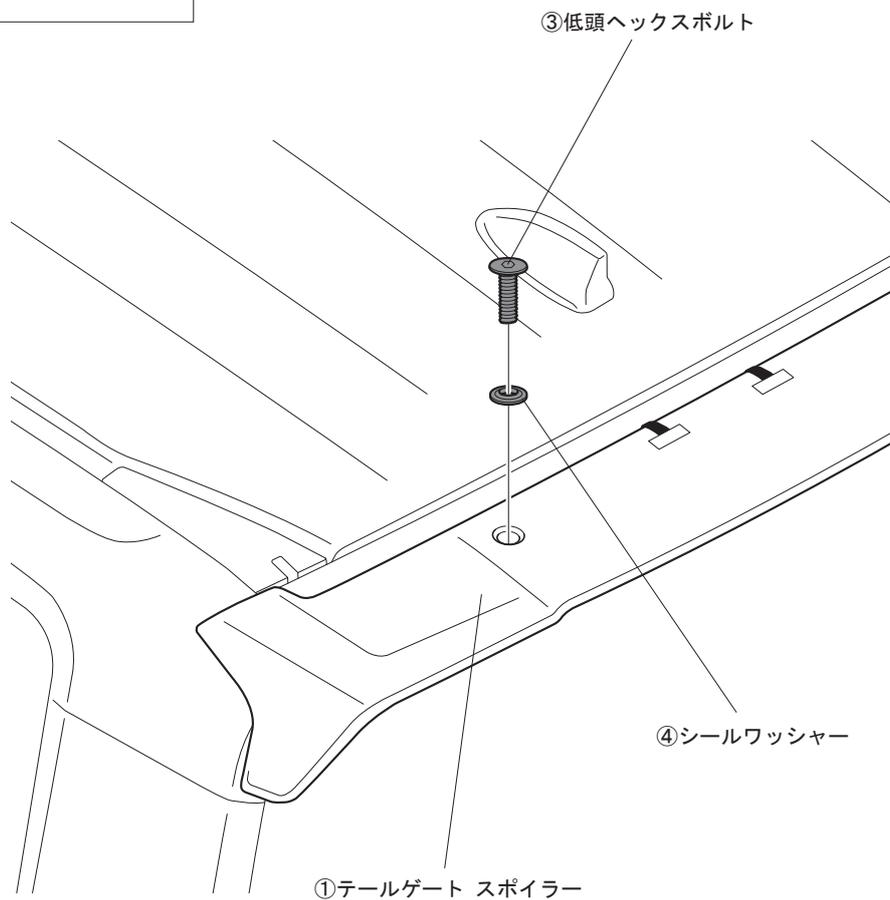


低頭ヘックス  
ボルト

④ (2)

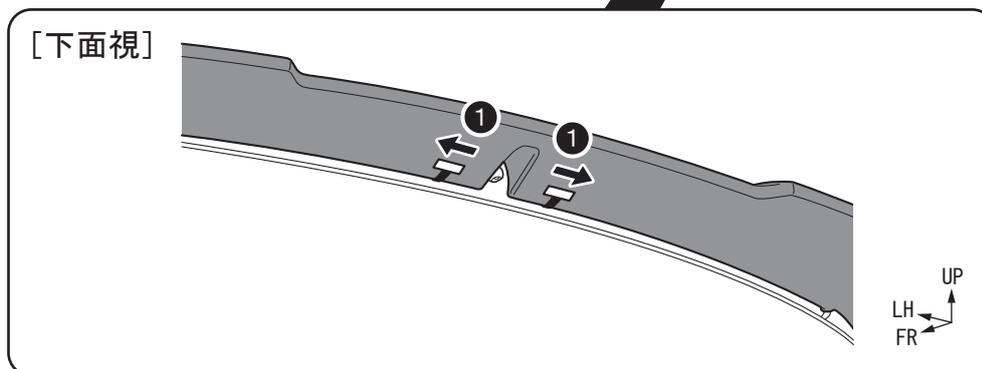
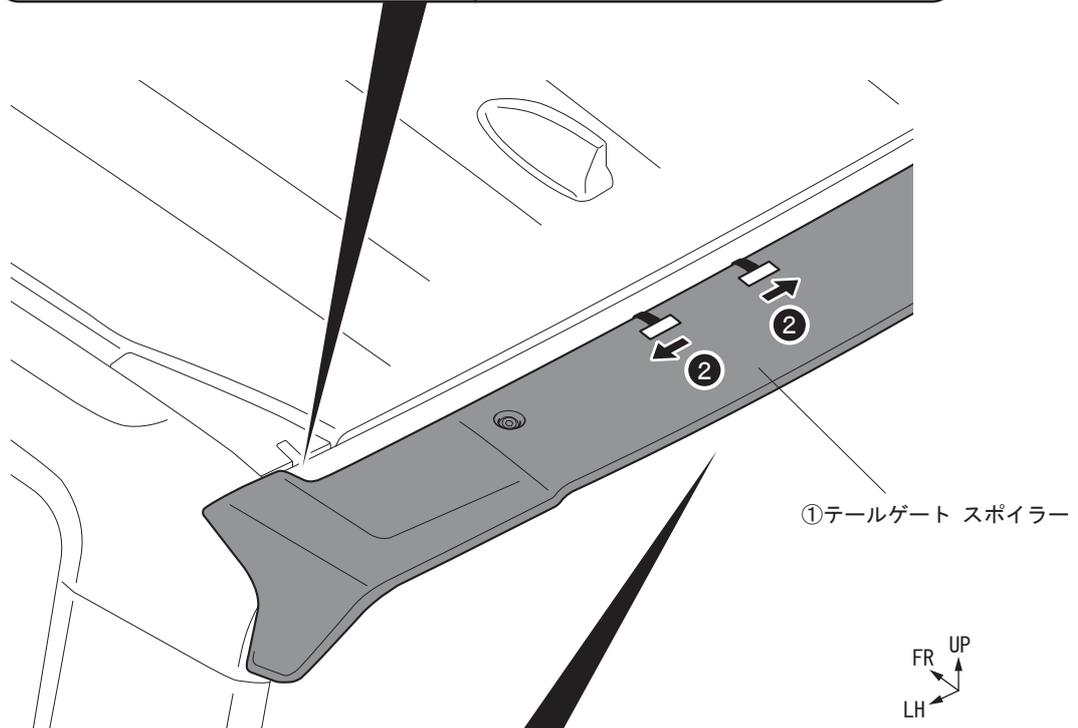
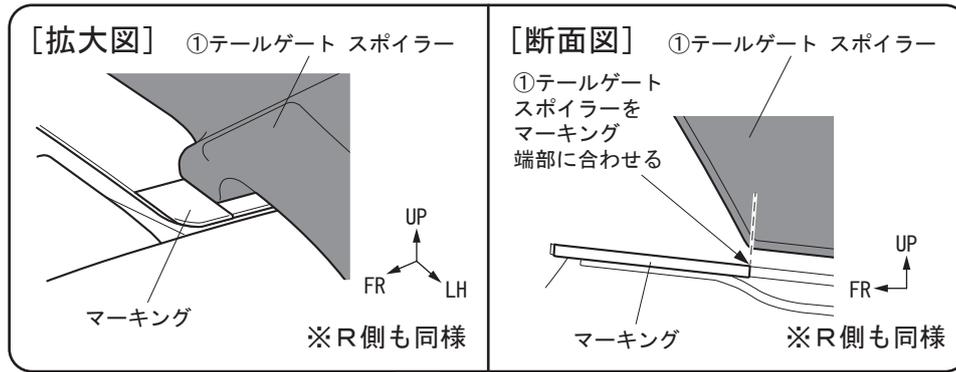


シール  
ワッシャー



※R側も同様

5. ①テールゲート スポイラーの取り付け位置を確認し、下記順番で両面テープの離型紙を矢印の方向に引き抜く様に剥がし、圧着する。



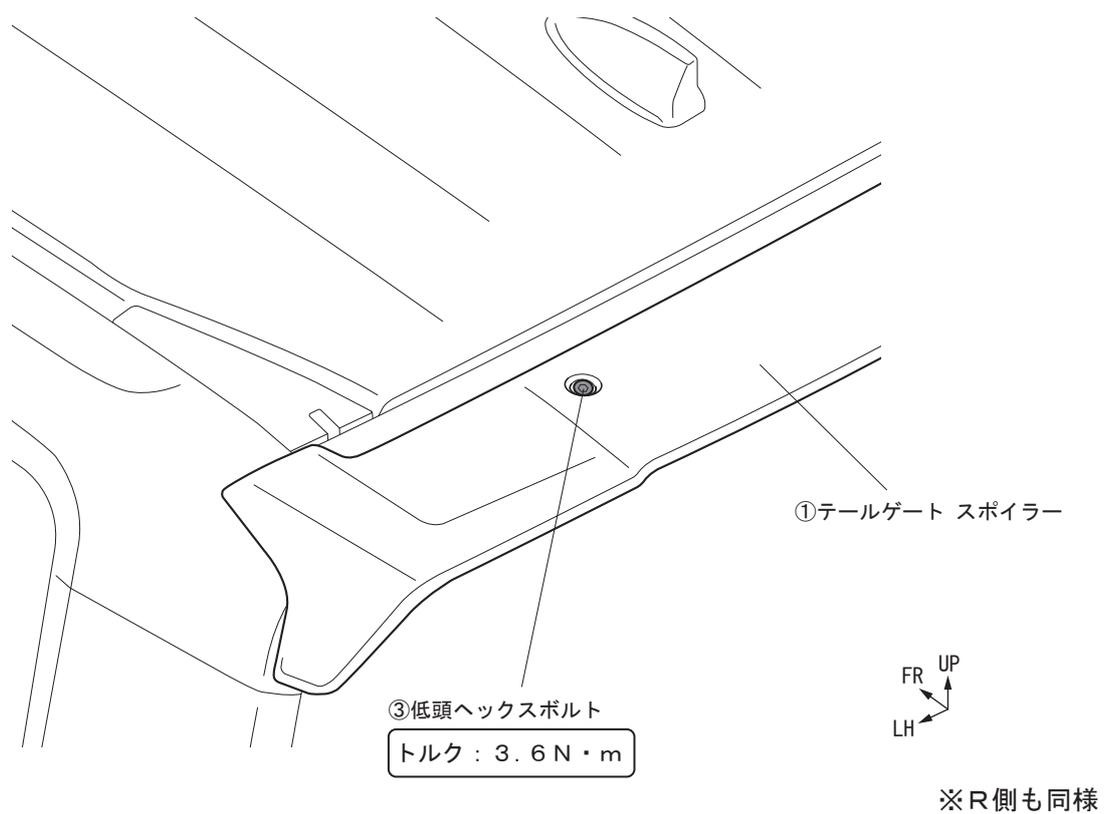
※スポイラーの浮きや剥がれの原因となる為、両面テープの圧着は十分行うこと。

**注意**

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

6. マーキングを剥がす。

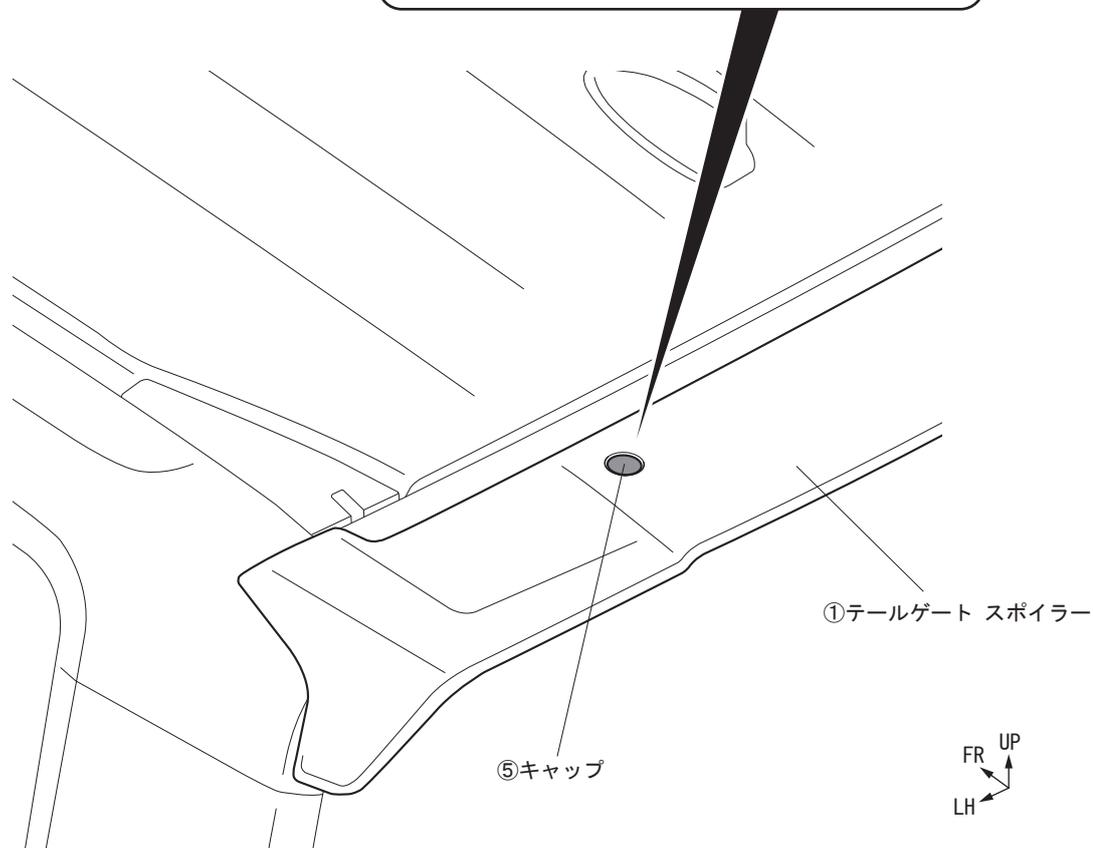
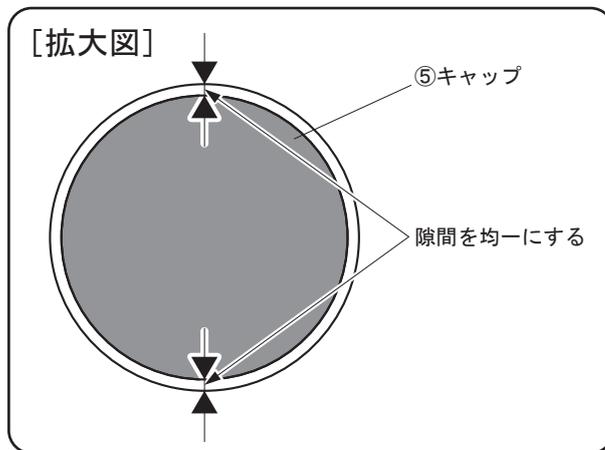
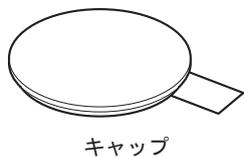
7. II-4で仮締めした③低頭ヘックスボルト片側1か所を本締めする。



8. ①テールゲート スポイラーの⑤キャップ貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
9. ⑤キャップの離型紙を剥がし、片側1か所貼り付ける。

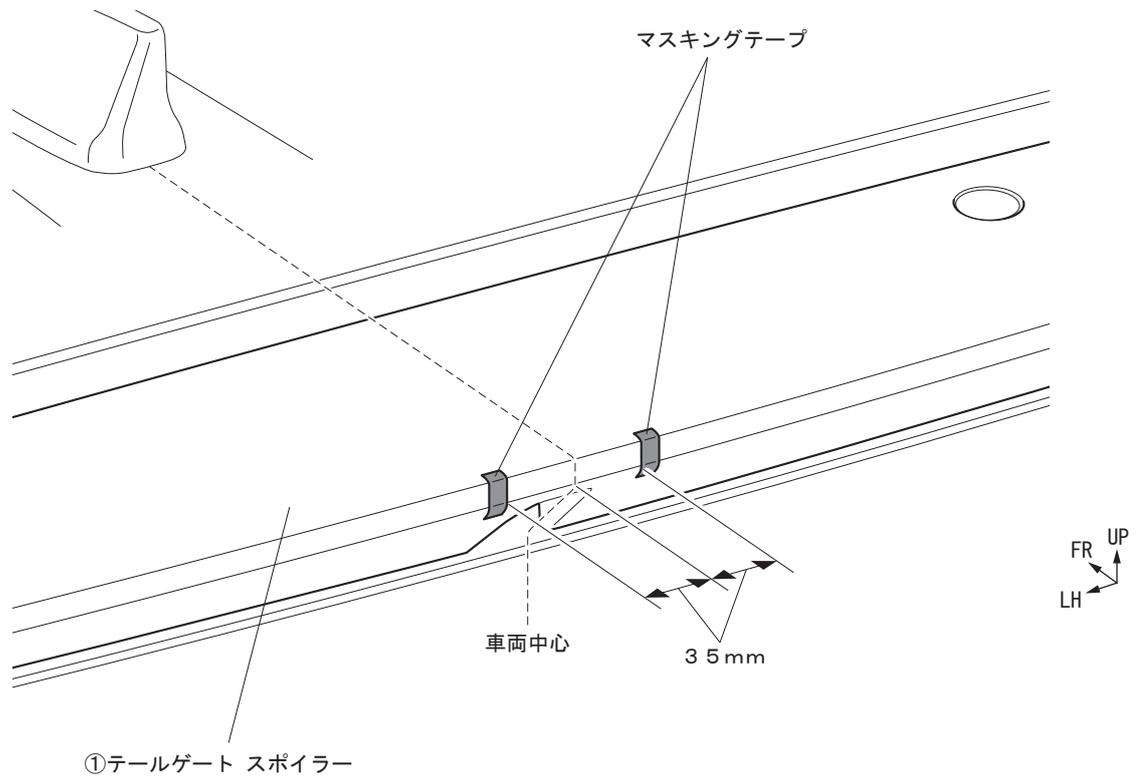
[使用部品]

⑤(2)



※R側も同様

10. ①テールゲート スポイラーの図示寸法位置にマスキングテープを貼り付ける。



- 1 1. ①テールゲート スポイラーの⑥ステッカー貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
- 1 2. ⑥ステッカーを①テールゲート スポイラーの図示位置に貼り付け、圧着する。  
 ※圧着の際は、スキージ（へら）を使用し、気泡が入らないよう注意しながら圧着すること。  
 ※スキージ（へら）で製品表面に傷を付けないよう注意して作業を行うこと。  
 ※高温（30℃以上）や高湿度の環境下で作業を行うとステッカーの接着不良の原因になりますのでご注意ください。

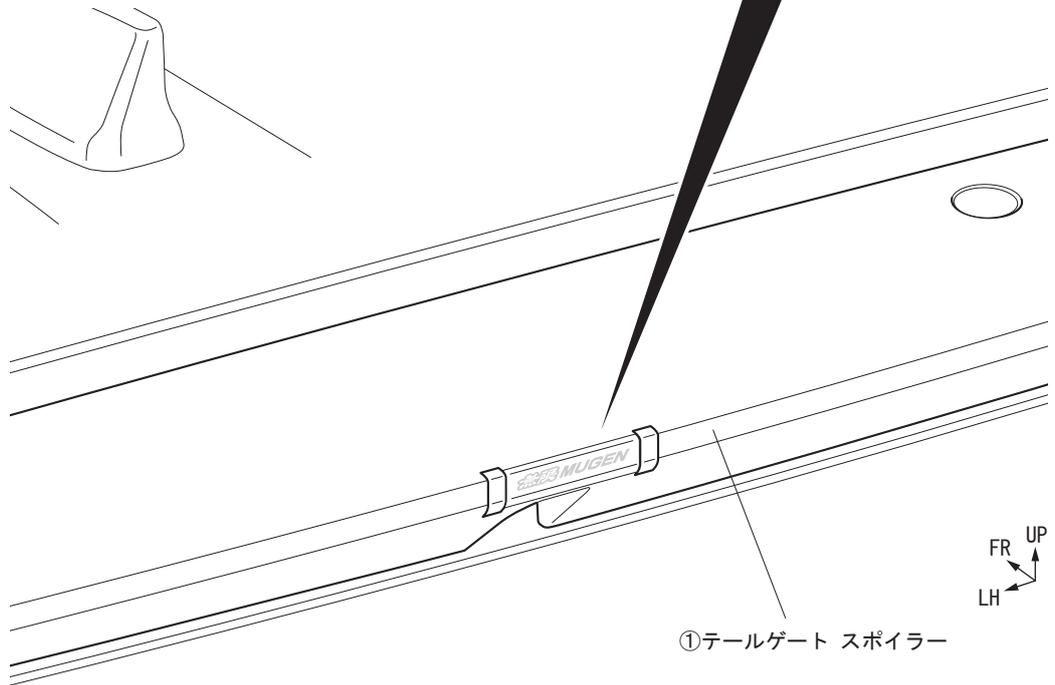
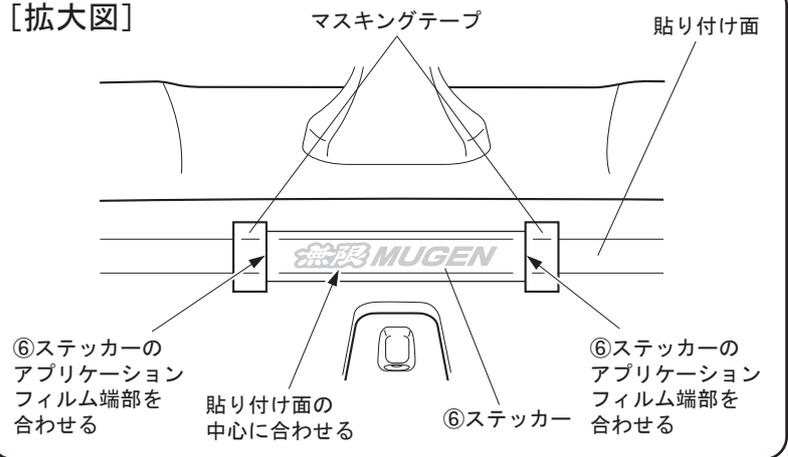
【使用部品】

⑥（1）

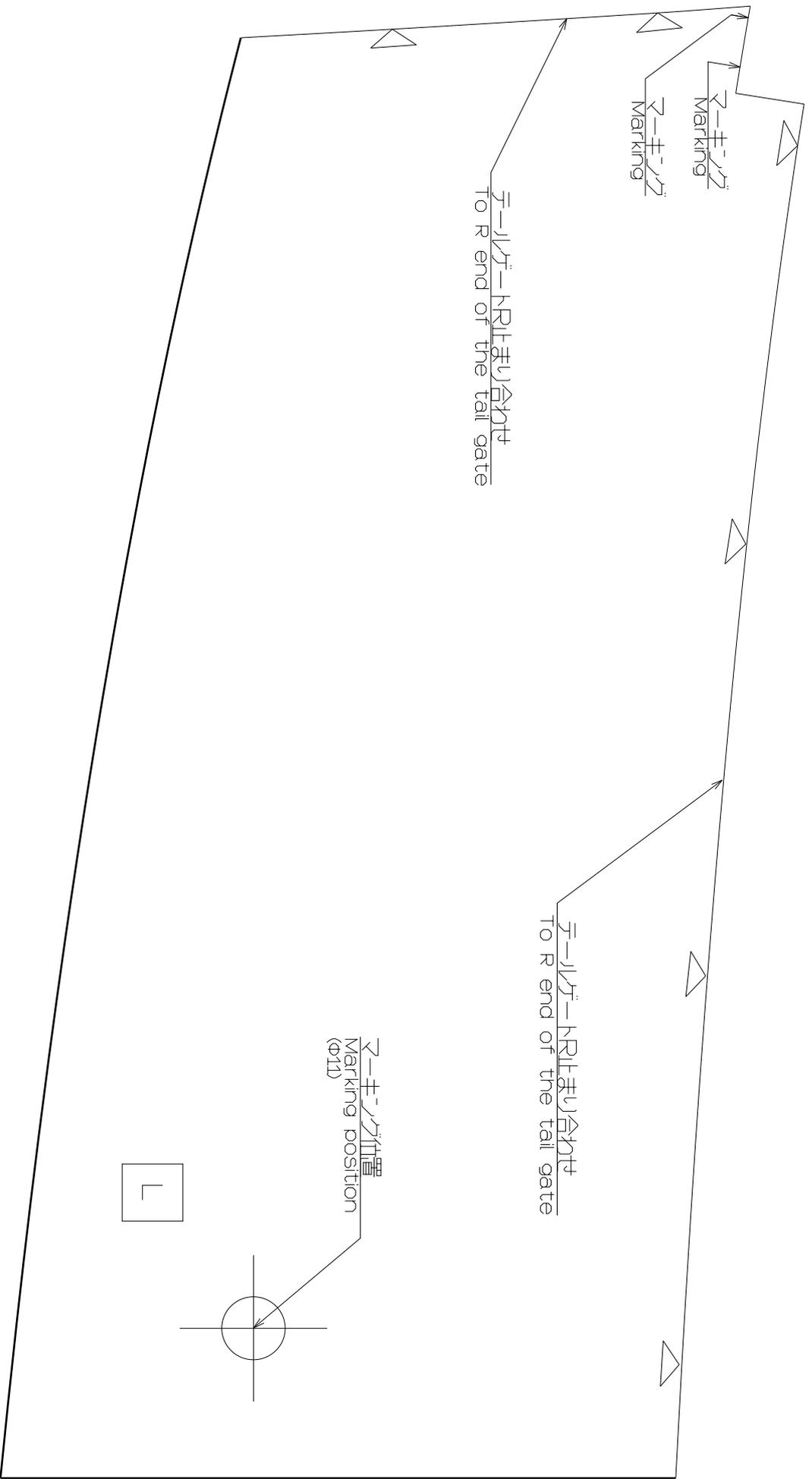


ステッカー

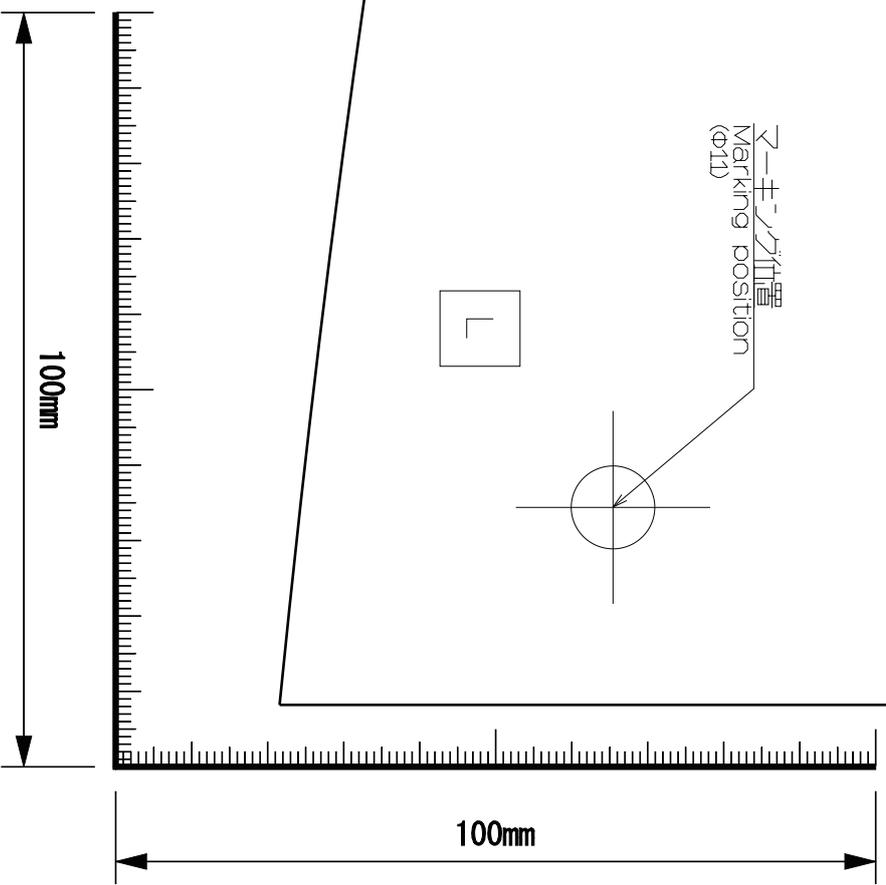
【拡大図】

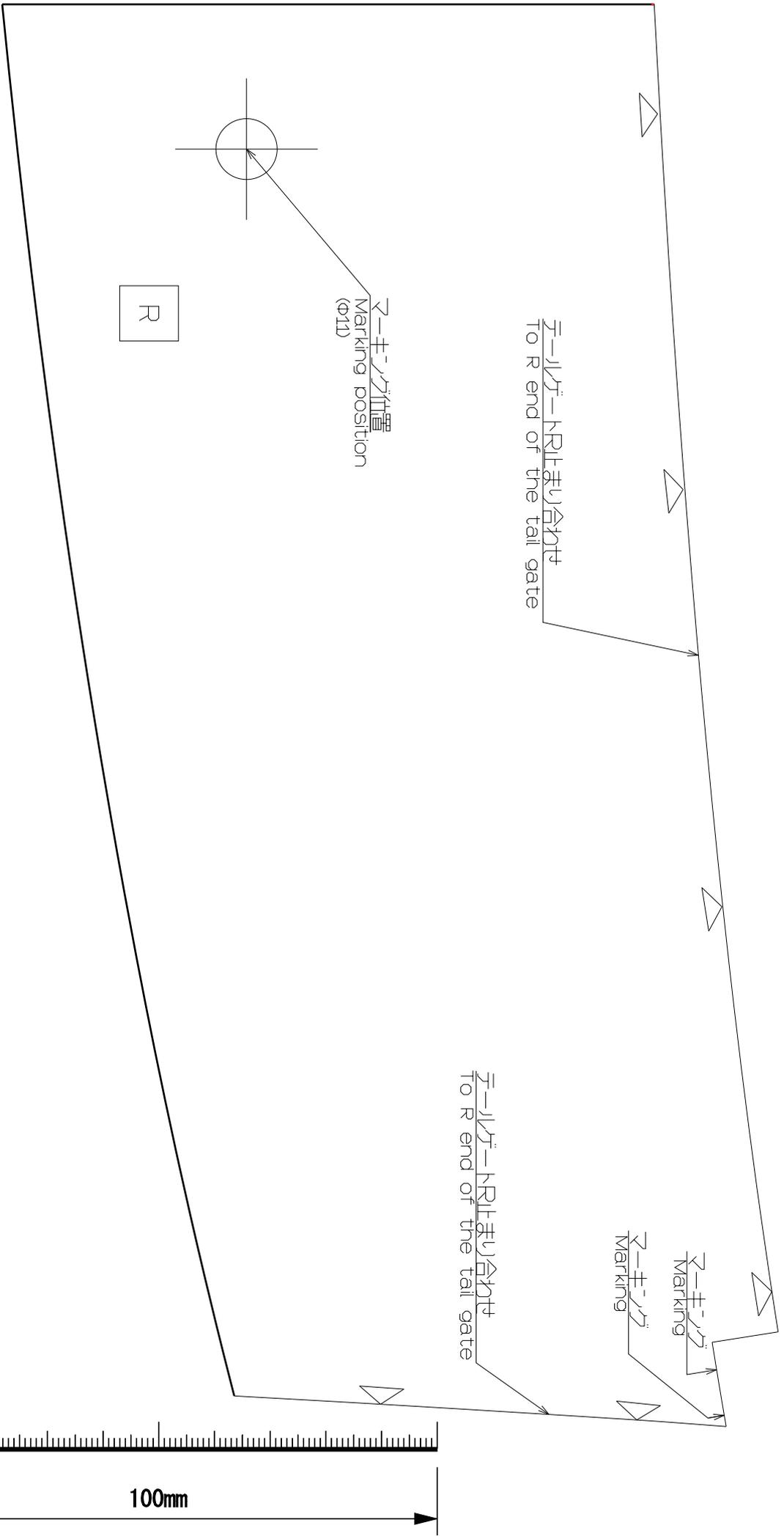


- 1 3. ⑥ステッカー表面のアプリケーションフィルムを剥がす。
- 1 4. マスキングテープを剥がす。
- 1 5. 取り付け状態が完全か確認する。



テールゲート スポイラー 穴開け用型紙  
 Tailgate Spoiler template sheet  
 (84112-XNY -K050-\*\*)
   
 <注意> 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行ってください。  
 <NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.





テールゲート スポイラー 穴開け用型紙  
 Tailgate Spoiler template sheet  
 (84112-XNY -K050-\*\*) )

<注意> 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。  
 <NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.

